

課題番号	応募者名	事業名	評価者の主なコメント	評価者のコメントに対する回答
J1804	株式会社 日本総合 研究所	医療廃棄物の減量化・適正分別の推進及び適正処理確認の技術開発	ICタグを使ったトレーサビリティであり、各種の問題を現場にフィードバックするシステムであり、興味のあるシステムである。	ご指摘のとおり、今後は各種の問題を分析し改善する仕組みの強化が重要と考えております。現在、医療廃棄物以外の分野での分析・改善のノウハウを蓄積しており、今後システムへ反映する予定です。
			基本的な技術はできあがったと思われるが、今後のソフト、ノウハウの開発、医療体制そのものとのリンクしたシステム開発が望まれる。特にコストパフォーマンスがこのままでは低いと心配される。	ご指摘ありがとうございます。コストパフォーマンスについては重要な課題と考えます。直接経費の削減だけでなく、間接的な経費削減を検証し示したいと思えます。
			実用化に向けて、解決すべき課題を出しておくことも重要と思われる。	本システムの実用化の課題として、技術的に問題は特にありません。今後は事業として成り立つためのスケールメリットが重要と考えます。①グループ医療機関への導入、②医療機関以外のマーケットの創出、に重点的に取り組めます。
			医療廃棄物流のトレーサに終わっている面がある。	排出される廃棄物量の低減や作業時間の短縮は達成されております。但し、ご指摘の評価をいただいた背景は、本システムによる成果であることを明確に説明できていないためと思われます。今後、成果を明確化する取り組みも進めていく予定です。